

平垣公園にテーブルベンチ登場！

小糸製作所様からいただいた企業版ふるさと納税の寄付金を活用し、平垣公園（富士市交流プラザ前）に屋根付きテーブルベンチを設置しました！ 日除けにもなります。近くを通りかかった際は、ぜひゆっくりくつろいでみてください♪



『いやしろち』OPEN！12/14まで



旧岳南堂薬局のスペースに、期間限定でチャレンジショップがオープンしました！ ところとからだによいものをテーマに、自然食や無添加の石けんなどを扱っています。ぜひ一度、足をお運びください。▲Instagramはこちら



「石垣島のまこも」を使ったお茶や入浴剤がイチオシです！

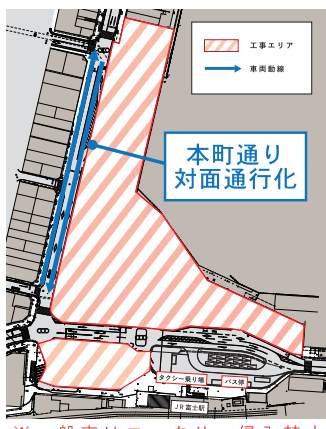


富士本町通り、12月から対面通行化へ

現在、富士駅北口のリニューアルに向けた工事が進んでいます。富士駅に向かう南進道路の通行止め開始に伴い、令和7年12月頃から、富士本町通りが対面通行となる予定です。

工事の内容や時期の詳細は、以下のウェブサイトで順次更新しています。

富士駅北口リニューアルサイト
工事・交通規制情報のページ



※一般車はロータリー侵入禁止

【発行】富士市 市街地整備課

☎0545-55-2797 ✉to-shigaichi@div.city.fuji.shizuoka.jp

富士見高校生に聞く！ 「エキキタと私たちの高校生活」



顧問 植村 一海先生

副部長 秋山 優斗さん

副部長 仲澤 寿珠乃さん

部長 石井 基瑛さん

今回は、富士見高校コミュニティ研究会（通称・コミ研）のメンバー3名と顧問の植村先生にインタビューをさせていただきました。エキキタで青春を過ごし、地域と学生の架け橋として奮闘する彼らの日々の取組や、高校生活でのリアルな想いをじっくり伺い、生の声をお届けします！

Q. コミュニティ研究会（コミ研）ってなあに？

地域と高校生をむすぶ架け橋

石井「コミ研は、地域の皆さんと積極的に関わり、貢献する部活動です。活動内容は、周辺地域のボランティアやイベントの企画・運営、清掃活動など多岐にわたります。本当にいろいろなことに挑戦するので、自然とアドリブ力が身につくのがこの部活動の強みだと思います。」

植村「『とりあえずやってみる！』がうちのモットーです！」



▲今回伺った富士見高校校舎

Q. コミ研の活動って、どんな感じ？

地域のために汗をかく！ 楽しさだけじゃない、その舞台裏

石井「ボランティアやイベントの運営は、みんなで協力することが大切なので、自然と団結が生まれます。部員同士の距離も近くなり、仲良くなれるのが楽しいです。」

仲澤「そもそもボランティア自体が好きですし、企画を考えて進める過程にやりがいを感じます。関わってくれる皆さんの素敵な表情を見られるのも嬉しいです。」

秋山「初めての活動は子どもとも関わるボランティアで、とても楽しかったのを覚えています。子どもと接することにやりがいを感じます。」

仲澤「ハロウィンの会場装飾の作成と設置を担当した、昨年のエキキタテラスのイベント準備は本当に大変でした。初めて自分たちで一から企画するものだったので、わからないことも多く苦労しましたが、その分装飾が完成した時には達成感を感じました！」



▲一番大変だったという、令和6年10月のエキキタテラス。苦勞の甲斐あって、とっても素敵に仕上がっています。



▲障子張りまで請け負うことも！三人ともかなりの腕前だそうです



▲鈴川海岸での集団清掃

みんなでつくる エキキタ

Let's get started.

エキキタ通信 Vol.13
2025 Autumn

高校生が紡ぐ、エキキタの青春



部長 石井 基瑛さん

副部長 秋山 優斗さん

副部長 仲澤 寿珠乃さん

顧問 植村 一海先生

富士見高校コミュニティ研究会の皆さんに独占インタビュー！

Q. エキキタでの高校生活で感じることは？

高校生の目から見る、エキキタの今

仲澤「部活動でエキキタに来ると、いつも地域の方が明るく迎えてくれて、温かく接してもらえるのが嬉しいです。」

秋山「僕もそう思います。エキキタには、明るくて感じのいい人がたくさんいますね。」

石井「僕はエキキタ出身なので、昔からの友達や先生と再会できる場所であり、いつ来ても心から安心できる場所という感じですね。」

一方で課題も……

石井「昔は駄菓子屋さんが3軒あったけれど、全てなくなってしまいました。今は子どもが入れるお店があまりなくて、子どもたちの居場所が減っていると思います。」

秋山「中高生が気軽に入れるお店があまりないと感じています。」

仲澤「商店街のがらんとした姿を見ると、もっと活性化を進めたいと感じます。」



▲普段から仲の良さそうな三人



▲小木の里まつりでのボランティア

Q. これから、エキキタにどうなってほしい？

次世代が描く『みんなが集うまち』

石井「賑わってほしいけれど、治安が悪くなってほしくはないです。今後、自分が県外に進学しても、地元に残っている友達や先輩とみんなで集まりやすい、安心して過ごせるまちであってほしいですね。」

仲澤「老若男女、誰もが気軽に、ふらっと立ち寄れる場所になってほしいです。」

秋山「商店街に、中高生でも入りやすいお店があったらな、と思います。そして、大学生になっても、大学の帰りに寄りたくなるような場所がエキキタにあったら嬉しいです。」



貴重なお話を伺い、地域と高校生が共に作り出すエキキタの明るい未来を感じることができました。コミ研の活動は、エキキタ活性化の原動力であると同時に、高校生活を豊かに彩る大切な経験にもなっているようです。エキキタと共に歩み続けるコミ研の挑戦を、これからも応援していきたいと思います！コミ研のみなさん、お忙しい中ありがとうございました！

▼慈悲深く生徒をまとめる植村先生



▼エキキタテラスでコミ研メンバーが市長と話した「青空トークセッション」



エキキタテラス実行委員会メンバー大募集中！

応募はこちらから

実は、植村先生もメンバーとして活躍中のエキキタテラス実行委員会。エキキタを盛り上げる活動に参加したい方や、エキキタが大好きな方など、幅広くメンバーを募集しています。最近ではコミ研の卒業生も新たに加入！ぜひ、お気軽にご連絡ください♪

